

【別紙1】用語集

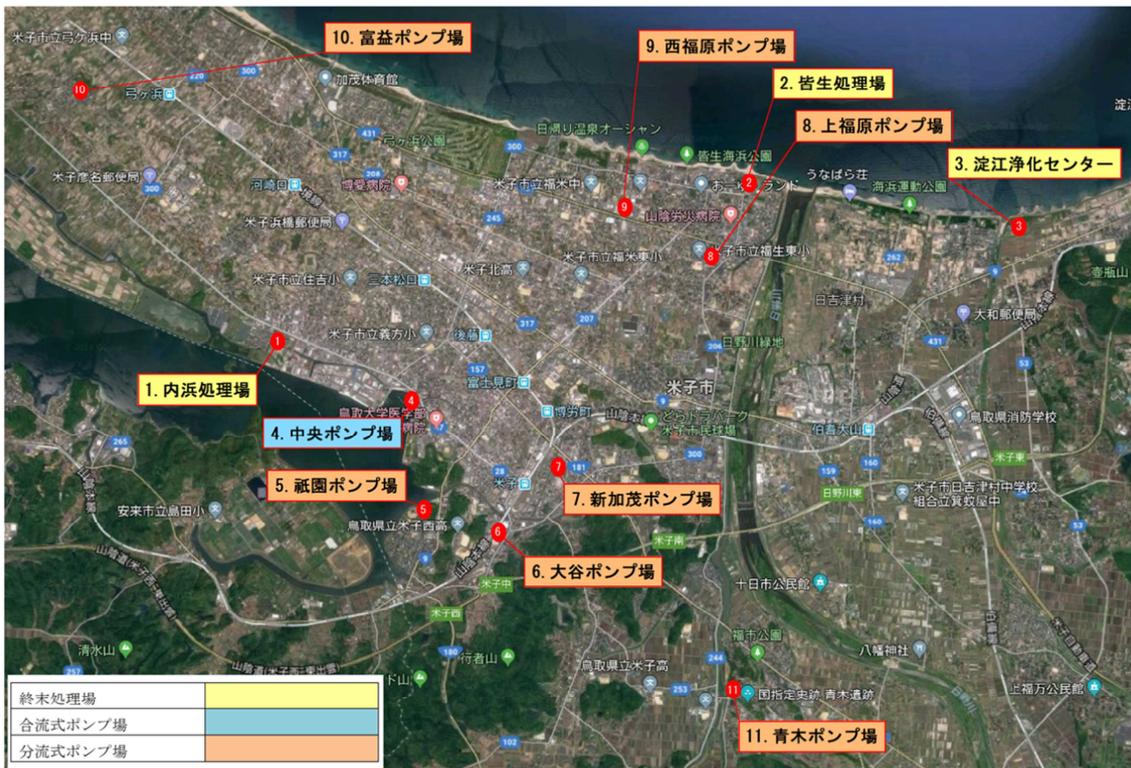
- (1) 「要求水準」とは、契約締結により委託者及び受託者が合意した、委託者が受託者に要求する本委託における業務の水準をいい、その内容は要求水準書に定める。
- (2) 「業務」とは、契約書に基づき、受託者が委託者に提供する統括管理、本件施設の運転管理及び保安全管理、その他必要となる各業務をいう。
- (3) 「保守点検」とは、ポンプ場・処理場施設において、機能維持のために定期的に目視・聴覚や測定装置等により異常の有無等の状態を確認するとともに、消耗品の確認・補充・交換を行う活動をいう。
- (4) 「調査」とは、ポンプ場・処理場施設における調査は、健全度の評価や予測のために、目視・聴覚等や測定装置により定量的に劣化の実態や動向を明確にするとともに、原因を検討する活動をいう。
- (5) 「修繕」とは、老朽化した設備又は故障若しくは損傷した施設を対象として、所定の耐用年数内において機能を維持させるため、劣化した部位・部材又は機器の性能・機能を原状（初期の水準）又は実用上支障のない状態まで回復させること。なお、「下水道長寿命化支援制度」に基づく国の交付金を活用して実施する修繕は含まない。
- (6) 「性能発注」とは、受託者が施設を適切に運転し、放流水質、処理水量や設備の状態等、一定の性能（パフォーマンス）を発揮することができるのであれば、施設の運転及び保全方式の詳細等については受託者の自由裁量に任せる発注方式をいう。
- (7) 「レベル2.5相当」とは、「性能発注の考え方に基づく民間委託のためのガイドライン」（平成13年4月国土交通省）に基づく性能発注のレベルであり、運転管理とユーティリティ管理に加えて、1件当たりの金額が一定額以下の修繕を含めた性能発注をいう。
- (8) 「モニタリング」とは、受託者が適切な**業務計画書**を策定していることを確認したうえで、これらの計画で定められた運転管理及び保安全管理の手順・方法・頻度等のプロセスの履行状況を確認する活動をいう。
- (9) 「評価」とは、要求水準に対し、運転管理プロセスや保安全管理プロセスによって得られた成果を評価する活動をいう。
- (10) 「**業務計画書**」とは、受託者が契約書や要求水準書等の契約図書で定める事項を遵守するために、業務実施方針、業務実施体制、運転管理基準、保安全管理基準、受託者が行う運転管理業務及び保安全管理業務等に対する実施計画を示したものをいい、**初年度に提出する「基本業務計画書」と基本業務計画書に基づき毎年度提出する「年度業務計画書」がある。**
- (11) 「施設機能確認」とは、設備に求める要求水準を満足しているかどうか、主に運転面（処理能力、放流水質等）、保全面（劣化状況等）を確認する活動をいう。
- (12) 「健全度」とは、評価する対象物が有する機能、状態の健全さを示す指標をいう。

【別紙2】対象施設

委託期間を通じて委託者が受託者に委託する対象施設及び概要は、以下のとおりである。

事業種別	対象施設	概要の表記場所
公共下水道事業施設	内浜処理場	別紙2-A-1
	皆生処理場	別紙2-A-2
	淀江浄化センター	別紙2-A-3
	中央ポンプ場	別紙2-B-1
	祇園ポンプ場	別紙2-B-2
	大谷ポンプ場	別紙2-B-3
	新加茂ポンプ場	別紙2-B-4
	青木ポンプ場	別紙2-B-5
	富益団地ポンプ場	別紙2-B-6
	上福原ポンプ場	別紙2-B-7
	西福原ポンプ場	別紙2-B-8
	マンホールポンプ場（49箇所）	別紙2-C
	観音寺マンホールポンプ場 （真空ステーション）	別紙2-D

■処理場・ポンプ場位置図



別紙 2-A-1 内浜処理場

- (1) 施設名 : 内浜処理場
 (2) 所在地 : 米子市安倍 300 番地
 (3) 排除方式 : 分流式 (一部合流式)
 (4) 供用開始年月 : 昭和 49 年 10 月 1 日
 (5) 水処理方式及び処理能力等

項目		全体計画	事業計画	平成 30 年度実績
水処理方式		凝集剤添加 活性汚泥循環変法 + 砂ろ過	凝集剤添加 活性汚泥循環変法 + 砂ろ過	標準活性汚泥法 及び凝集剤添加 活性汚泥循環変法
処理能力 (m ³ /日)		27,700	晴天日 29,700 雨天日 167,720	(現有能力) 41,520 + 雨水沈殿池 12,572m ³
流入水量	日平均 (m ³ /日)	22,110	23,660	(実績) [30,021]
	日最大 (m ³ /日)	27,690	29,680	(実績) [36,376]
	時間最大 (m ³ /日)	40,550	43,370	(実績) [-]

(6) 汚泥処理方式 : 重力濃縮 + 機械濃縮 + 消化 + 脱水 → 場外搬出

(7) 放流先 : 中海

(8) 計画放流水質 : BOD 11(5)mg/L、T-N 11.2(8)mg/L、T-P 0.8(0.3)mg/L

※計画放流水質のカッコ内は、年間平均値 (斐伊川流域別下水道整備総合計画値 : 計画放流水質) を示す。

(9) 水質及び除去率 (計画値)

①全体計画【凝集剤添加活性汚泥循環変法 + 砂ろ過】

水質項目	水質 (mg/L)				除去率 (%)			
	初沈流入水	反応槽流入水	終沈流出水	処理水	初沈	生反 + 終沈	砂ろ過	総合
BOD	210[240]	144.0	5.0	3.0	40	96.5	40	99
S S	170[205]	102.5	5.9	2.4	50	94.2	60	99
COD	120[115]	69.0	7.5	6.0	40	89.1	20	95
T-N	46[41]	34.9	7.0	7.0	15	79.8	0	83
T-P	5.7[6.4]	5.44	0.44	0.30	15	92.0	32	95

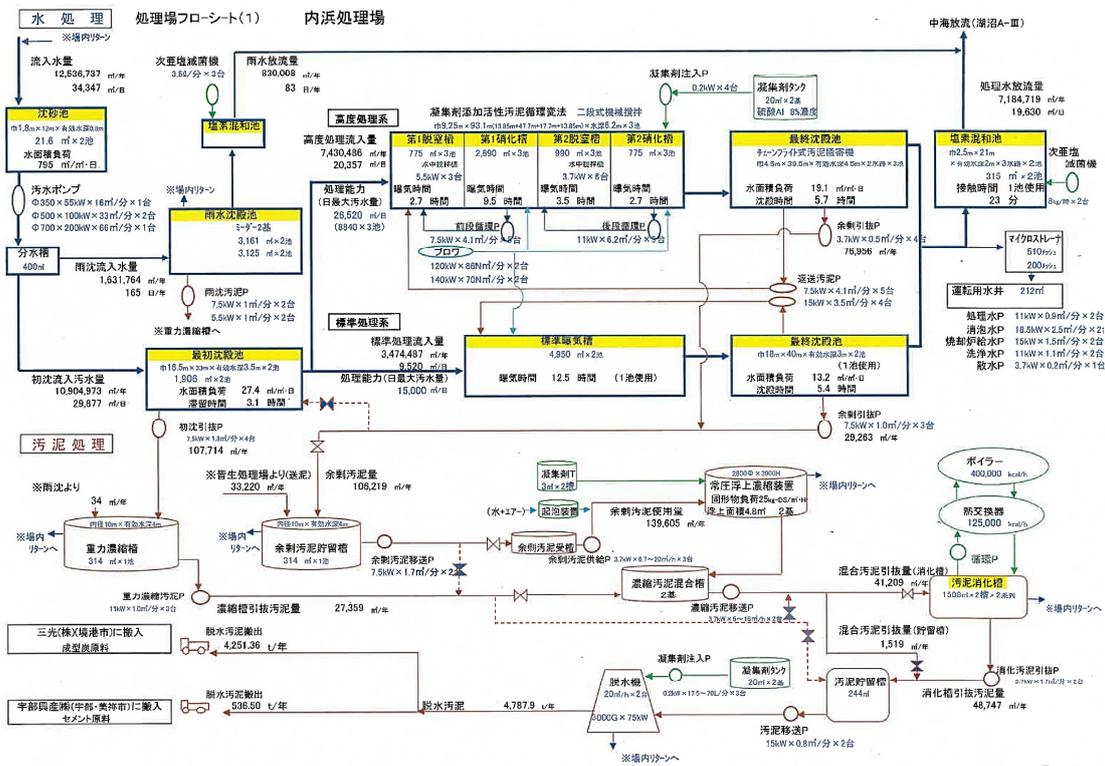
※初沈流入水の鍵カッコ内は、皆生処理場汚泥を含む水質を示す。

②事業計画【凝集剤添加活性汚泥循環変法+砂ろ過】

水質項目	水質 (mg/L)				除去率 (%)			
	初沈流入水	反応槽流入水	終沈流出水	処理水	初沈	生反+終沈	砂ろ過	総合
BOD	210[240]	144.0	5.0	3.0	40	96.5	40	99
S S	170[205]	102.5	5.9	2.4	50	94.2	60	99
COD	110[115]	69.0	7.5	6.0	40	89.1	20	95
T-N	46[41]	34.9	7.0	7.0	15	79.8	0	83
T-P	5.7[6.4]	5.44	0.44	0.30	15	92.0	32	95

※初沈流入水の鍵カッコ内は、皆生処理場汚泥を含む水質を示す。

(10) 処理フロー



(11) 主要な施設

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
内浜処理場	流入管渠	1式	鉄筋コンクリート造り	φ 1500	
	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 1,800m ³ /m ² /日	2/2
	主ポンプ	4台	汚水ポンプ	総揚水量 約 117m ³ /分	4/4 (予備 1)
	雨水沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造り	滞留時間 1.5 時間 水面積負荷 40m ³ /m ² /日	4/4
	最初沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 50m ³ /m ² /日	2/2
	反応タンク	6池	鉄筋コンクリート造り	水理的滞留時間 12~14 時間	6/6
	最終沈殿池	6池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 20m ³ /m ² /日	6/6
	急速ろ過池	4池	鉄筋コンクリート造り	ろ過速度 300m/日	4/4
	塩素混和池	2池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約 15 分	2/2
	汚泥濃縮タンク	2槽	鉄筋コンクリート造り 重力式	固形物負荷 60kg/m ² /日	2/2 (予備 1)
	機械濃縮設備	3台	濃縮機	固形物負荷 100kg/m ² /日	3/4
	汚泥消化タンク	6槽	嫌気性加温式単段消化	消化日数 約 30 日	6/6
	ガスタンク	2基	乾式	能力 2,000m ³ /台	2/3
	汚泥脱水設備	2台	脱水機	能力 20m ³ /時/台	2/4
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	送風機室, 水質試験室 ポンプ室, 脱臭設備	
	強制濃縮棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	脱臭設備	
	特高受変電施設棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	受変電設備	1式			
自家発電設備	1式		容量 1250kVA		

別紙 2-A-2 皆生処理場

- (1) 施設名 : 皆生処理場
 (2) 所在地 : 米子市皆生温泉三丁目 18 番 2 号
 (3) 排除方式 : 分流式
 (4) 供用開始年月 : 昭和 55 年 11 月 1 日
 (5) 水処理方式及び処理能力等

項目		全体計画	事業計画	平成 30 年度実績
水処理方式		標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
処理能力 (m ³ /日)		40,100	33,200	(現有能力) 33,200
流入水量	日平均 (m ³ /日)	32,670	27,240	(実績) [16,860]
	日最大 (m ³ /日)	40,020	33,160	(実績) [28,378]
	時間最大 (m ³ /日)	54,760	44,940	(実績) [-]

- (6) 汚泥処理方式 : 集泥槽→送泥 (内浜処理場)
 (7) 放流先 : 美保湾 (日本海)
 (8) 計画放流水質 : BOD 15mg/L
 (9) 水質及び除去率 (計画値)

①全体計画【標準活性汚泥法】

水質項目	水質 (mg/L)				除去率 (%)		
	初沈流入水	反応槽流入水	終沈流出水	処理水	初沈	生物反応+終沈	総合
BOD	200	120.0	8.2	8.2	40	93.2	96
S S	190	95.0	14.3	14.3	50	85	92
COD	90	54.0	8.1	8.1	40	85	91
T-N	39	33.2	24.2	24.2	15	27	38
T-P	4.3	3.66	1.83	1.8	15	50	57